本町田地区の新たな学校名の選定について

本町田地区の新たな学校の校名を検討するにあたって、多くの方から学校名 意見募集の回答をいただきました。今後、9月に開催する第8回基本計画検討 会において、3案程度に選定することを目標とします。

1 第6回本町田地区検討会ワークショップの各グループにおける発言要旨

A グループ

- ・将来、卒業した校名を書く機会を考慮すると、難しい漢字を含む校名は避けた方が良いのではないか。
- ・将来的なことを考えると、ナンバースクール(第〇)は避けた方が良いのではないか。
- 歴代の校長も「ひなたの丘」と言うくらい日当たりがよいことが本町田東小の場所の特徴であるということを聞いている。
- •「ひなたやま」や「ひなた村」をそのまま使用すると既存の施設名と重複してしまう。
- ・意見募集で多く寄せられた校名を考慮しながら3案に絞るのが良いと思う。
- 「本町田」の地名を使用することに抵抗感がある学校・地域があるのかどうか気になった。

Bグループ

- •「本町田」という地名を使用するか否かが大きなポイントだと思っている。
- ・意見募集で多く寄せられた校名は無視できないのではないか。
- ナンバースクールにはしない方が良いのではないか。
- ・読みやすい名前にした方が良い。(略称で呼ぶときのことも考えてみては?)
- •「三小」と言うと、町三小以外の「三小」と間違われることがあるので、ナンバースクール としなくても良いのではないか。

こグループ

- 意見募集結果をみると、子どもたちにとっては「ひなた」という言葉が非常に大切な言葉 であると感じた。
- 町田一、二、四、五小の名前が残る場合を考えると、町田三小という学校名を残すことも考えても良いと思う。
- どこの地域の学校かということがわかるような名前をつけた方が良いとも思う。
- 「ひなた」という言葉は今後何十年と使う学校名としてふさわしいかどうかが気になる。
- 三校が統合するため、各校の学校名の一部を使用した校名も良いのではないか。
- •三つの小学校が統合すること、町三小が後から合流することを考えると、新しい学校名に することが良いと思う。

※当日欠席した委員からいただいたご意見

- 校名を聞いた時に、その学校がどの地域にある学校か分かることは重要だと思う。
- ・意見募集結果から、それぞれの地域や学校名を大切にしていることが分かった。
- •三つの小学校が一つになるということを考えると、既存の校名や地域名にとらわれない新しい 校名としても良いのではないか。

2 新たな学校名の複数案選定の流れについて

- (1) 今回(第7回(8月)) のワークショップ
 - 3グループに分かれてワークショップ形式で意見交換します。
 - ①委員の皆さまから、良いと思う学校名を1~2案程度と、その校名が良いと考える理由をお伺いします。
 - ②学校名とその理由をグループ化し、学校名を選定するにあたって大切に するべき考え方について意見交換します。
 - ③お伺いした意見内容を整理し、今後、本検討会で学校名を選定するにあたって大切にするべき考え方を共有します。
- (2) 次回(第8回(9月)) のワークショップ
 - 3グループに分かれてワークショップ形式で意見交換します。
 - ①第7回のワークショップで確認した大切にするべき考え方を基に、グループごとに2案程度を選定します。
 - ②3グループで選定した案を全体で確認し、本町田地区新たな学校の学校名(案)として複数案(3案程度)を選定します。

■参考 教育委員会の学校名選定の考え方について

- ①地名を大切にする(地域内の川、山、丘、旧跡等も含む)
- ②難しい漢字は使わず、読みやすくて、わかりやすいものとする。
- ③長い学校名とならないようにする。

(例:南つくし野小(5文字7音)

本町田東小・鶴川第一小・鶴川第三小・鶴川第四小(4文字8音)

3 選定後の広報について

複数案選定した後の案は、市民に広く広報し意見を伺う機会を設けます。

【想定している広報】

- 広報まちだ 10月15日号
- •町内会•自治会回覧板、掲示板 10月中旬以降
- ・ポスター掲示(公共施設、民間施設) 10月以降

4 今後のスケジュール

			202	2年				2023年
5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
(第4回検討会)	(第5回検討会)	(第6回検討会)	(第7回検討会)	(第8回検討会)	(第9回検討会)	(第10回検討会)	(第11回検討会)	教育委員会定例会
意見	意見 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 7 5 7 5 7	意見募集結果確認	複数案;	/	*	寄せられた意見 复数案広報・PR		1案に 選定

※実線で表記している事項:本検討会で検討。

8月~9月 : 複数案選定作業

10月以降 :複数案を広報、PR

・1月以降 : 教育委員会で1案に選定